**競技注意事項**

**１．競技規則について**

本大会は、2018年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則および本大会申合せ事項により実施する。

**２．練習について**

（１）練習は下記の場所において、競技役員の指示に従って行うこと。

①　補助競技場ではトラック競技のみの練習とし、ハードル、スターティングブロック以外の用具の貸し出しはしない。

②　投てき練習については、招集終了後に競技役員の指示に従って競技場内で行うこと。

③　練習場使用日程は、以下の通りとする。

・メイン競技場 ：7：00～8：00（投てき以外使用可）

・補助競技場 　：7：00～16：00

・雨天走路　　 ：常時開放（16：00 まで）

（２）バックスタンド下の雨天走路ではメイン走路と同じ方向へ走行すること。

（３）主競技場内での練習は、競技役員の指示で、その他の会場においては、練習会場係の指示に従うこと。

**３．招集について**

（１）招集所は、第４ゲート（100m スタート）付近に設ける。

（２）招集開始および完了時刻は競技時刻を基準とし下記の通りとする。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 招集開始時刻 | 招集完了時刻 |
| トラック競技 | 30分前 | 20分前 |
| フィールド競技 | 60分前 | 50分前 |

（３）招集の方法については、次の通りである。

①　招集完了時刻の5分前には招集所で待機し、最終チェックを受ける（代理人不可）。 その際、競技者係によるナンバーカード・スパイク等の確認を受ける。

②　トラック競技のみ腰ナンバー標識を受け取り、競技終了後フィニッシュ地点で係員に返却すること。

③　携帯電話、CD 等、競技規則第 144 条 3(b)に関わる機器は、競技場内に持ち込めない。

（４）招集完了時刻に遅れた者は、当該競技種目を棄権したものとみなす。

（５）2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が競技者係に申し出ておくこと。

（６）リレー競技に出場するチームは、各ラウンド（予選・決勝）の第1組の招集完了時刻の1時間前までに競技者招集所に用意しているオーダー用紙にメンバーを記入し、競技者係に提出する。

（７）予選において棄権者が多く8名以下になった場合、予選を取りやめ決勝の時刻に行う。

（８）競技者の入退場は係員の指示に従うこと。

**４．棄権について**

（１）棄権については、大会の権威と運営の円滑化のため極力避けること。

（２）やむを得ず棄権する場合は、「棄権届」に監督・コーチがサインの上、招集開始時刻までに　　 係に提出すること。

（３）無断で棄権した場合、その競技者は以降の出場を認めない。

**５．競技について**

（１）トラック種目予選の走路順、フィールド種目の試技順はプログラム記載の通りとする。

（２）トラック種目決勝の組合せ・レーン順については主催者が公平に抽選し決定する。

（３）スタートの合図は英語で行う。

（４）不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者はすべて失格とする。

（５）ナンバーカードは、あらかじめ通知したナンバーを記したものを使用し、胸および背中に確実につけること。ただし、跳躍競技に関しては、胸または背中のいずれか1枚つけるだけでもよい。

（６）3000m、5000mでは、必要に応じてバックストレートに給水所を設ける。

（７）3000m 以上の種目では別ナンバーカードを使用する。招集所で受け取り、終了後フィニッシュ地点で係員に返却すること。

（８）競技者が使用するマーカー(跳躍競技、やり投)は主催者が用意したものを用い、それ以外のものは 使用できない。跳躍競技、やり投では助走路外側にマークを2か所まで置くことができる。

（９）三段跳の踏切板の距離は砂場から11ｍとする。

（10）練習用としても検定を受けていない個人の用器具を競技場内に持ち込んではならない。自己の器具を使用する場合は、競技開始1時間前までに用器具係の検定を受けること（バックスタンド器具庫 にて）。

（11）スパイクのピンは 9mm 以下、やり投・走高跳については 12mm 以下のものを使用すること。

（12）抗議は規則第146条により行うこと。競技結果または行為に関する抗議は、結果の発表後、予選は15分以内、決勝は30分以内に、競技者自身または監督から審判長へ口頭で申し入れる。

（13）競技者に対する助力について、規則第144条で認められない行為があった場合、審判長が警告を行う。さらに助力が繰り返される場合、当該競技者に対し失格を通告する。

**６．走高跳について**

（１）走高跳のバーの上げ方は、当日、競技者と競技役員との相談の上、決定するものとする。

（２）第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは2cmとする。

**７．開・閉会式及び表彰について**

（１）開・閉会式は、特別な理由（ウォーミングアップ等）がない限り必ず全員出席すること。

（２）表彰は各種目 3 位まで行う。該当者（代理可）は競技終了後、所属大学のユニフォーム（上のみ； 下は大学のジャージ）を着用して正面エントランスに集合すること。

（３）対校得点に基づき、男女総合、男女別の総合、トラック、フィールドそれぞれの1～3位までの大学に賞状を授与する。なお、優勝校は男女総合優勝を獲得した大学とする。

（４）各種目の得点配分は以下の通りとする。

・エントリー時3校以上の参加があった場合

1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点

・エントリー時3校以上の参加を満たさなかった場合

1位5点、2位3点、3位1点

・ただし、スタート時に3名未満の場合は、対抗得点は加算しない。

・大会新記録が出た場合は2点を加算する。

（５）個人成績の優れた者から男女１人ずつ最優秀選手を選出し、表彰する。

**８．その他**

（１）競技中の負傷については医務員が応急処置を行うが、その後の処置は各校で行うこと。

（２）メインスタンドでの集団応援、部旗・横断幕の掲示は禁止する。ガムテープを使っての掲示やロー プ類を使っての場所取りも禁止とする。メインスタンドおよびスタンド裏においては通行の妨げにならないよう場所取りには配慮をすること。

（３）競技場内へは出場する競技者以外は立ち入らないこと。

（４）競技者の衣類、物品を含むすべての広告物については、「競技会における広告および展示部に関する規定」が厳格に適用される。

（５）大会期間中に出たゴミは各自持ち帰りとする（ゴミ袋は各校で準備してください）。

（６）更衣室はメインスタンド下（100m スタート側）に設ける。荷物・貴重品等は各自で管理する

　　　こと。紛失など万が一のことがあっても、主催者側はいっさいの責任を持たない。

（７）競技結果・番組編成については招集所裏の記録表示場所に表示する。

（８）競技場開場および閉場時刻は次のとおりとする。

開場：7:00 閉場：18:00

（９）正面スタンドでのテントの設営は禁止とする。横断幕の設置はサイド及びバックスタンドのみ、のぼり等はサイドスタンドの手すり部分とし、競技進行、観客の支障にならないように配慮すること。競技役員に指摘された場合は、その指示に従うこと。

（10）各校のベンチの場所取りは、観客へも配慮し、必要以上に広い範囲を独占しないこと。荷物等の放置による盗難等への対応は、主催、主管及び競技場側は関与できないので注意すること。